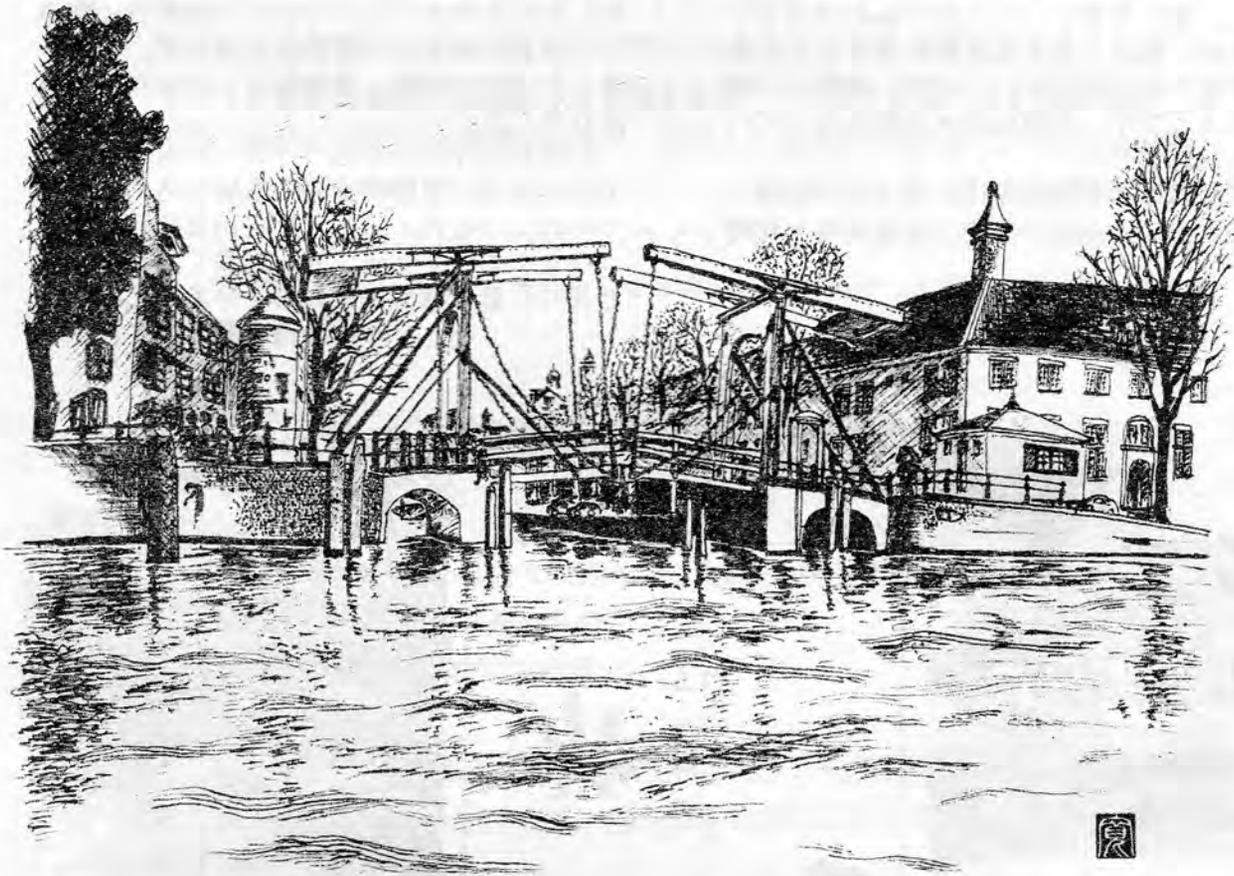


奈良・人と自然の会

<わたしたちは大和の自然を愛します>



- * 力作！！赤米袋デザイン
- * かわいい虫たちですよ！「講座」始まる
- * リレー随筆「お元気ですか」
- * 左京小放課後教室・10月例会
- * 大盛会！！佐保台小「芋堀・里山遊び」
- * ならやま（レポート・花・鳥）
- * ならやまにどんな鳥が？（調査報告）
- * 鳥シリーズ・自然俳句・「クモ学」
- * 11・12月行事案内・「みたらい溪谷」（まだ行けますよ！）
- * 今月の表紙・ペン画に寄せて

	1
	2
	3
4	6
	7
	8
10	13
	14
16	18
	19

赤米袋デザイン

力作に感嘆と賞賛の声！！

「ならやま里山林」プロジェクト内の水田で、今年も赤米「紅染めもち」の稲穂が秋風に揺れながら、頭を垂れています。記録的な猛暑に耐えながら稔りの秋を迎えています。しかし、暑さを凌ぐのに人間であれば薄着をしますが、稲は人間とは反対に厚着をして自己防衛をするそうです。つまり、籾殻が分厚くなるようです。米粒は少々小粒になっているかもしれません。

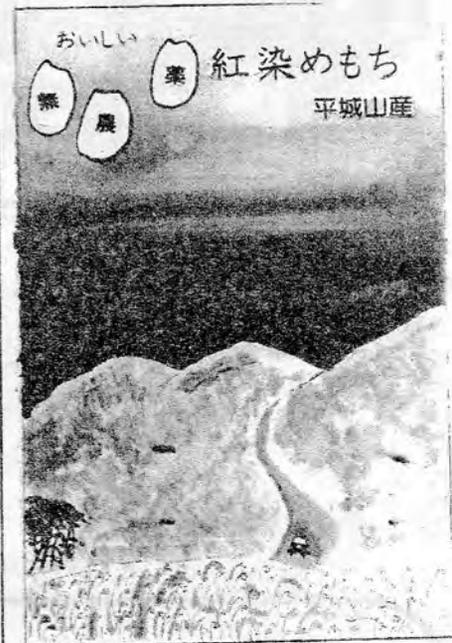
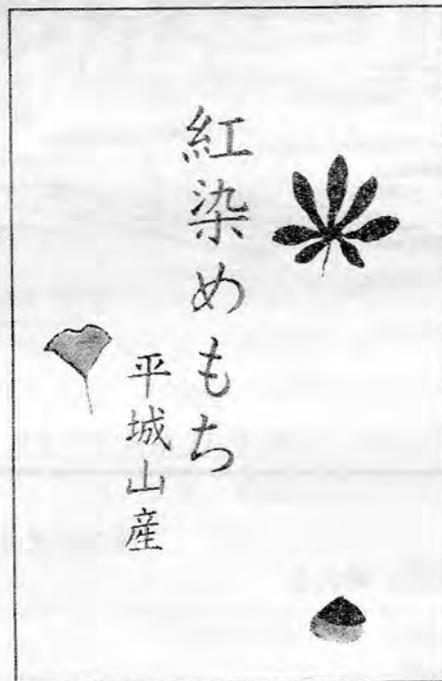
赤米栽培2年目の今年は、植え付け面積もほぼ倍近くになっています。収量倍増を期待

しているのですが、どうでしょうか、少々気に掛かる場所です。

ところで、佐保台小学校5年生16人全員で、赤米用の袋のデザインを考えてくれました。その力作を「ならやま」の活動日に展示し、会員の皆さんに優秀作を選んでいただきました。その結果、優秀賞に3人の作品が選ばれました。

いずれの作品も甲乙つけがたいものばかりでした。「一生懸命自分の思いを込めて書いてくれているね」「アイデアが素晴らしい」「ならやまのロケーションが良くわかる」等と異口同音に感想を言われていました。

(文責 鈴木)



*今年も御希望の方に頒布予定です。詳細は会報に掲載します。

いずれの袋で届くか楽しみにして下さい。

やさしい昆虫講座 (第1話)

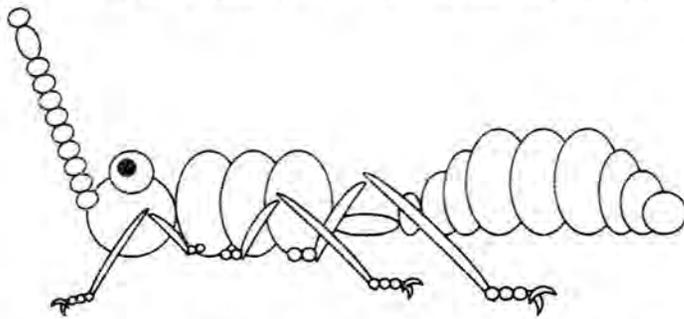
木村 裕

昆虫と言えば、チョウ、トンボ、ホタル、カブトムシなどを思い浮かべることと思いますが、ゴキブリ、毛虫、ハチ、ハエなども昆虫の一員です。この嫌な虫のために昆虫はあまり好きになれないという方が多いようです。頭から虫を毛嫌いせずならめっこをするつもりで、虫と一度向き合ってください。愛嬌があつてかわいいものですよ！！

昆虫は学問的には節足動物（全動物の80%を占める）に属し、このグループには、カニ、エビ、ザリガニ、ムカデ、ヤスデ、クモ、ダニなども含まれています。だからみんな親戚です。

この節足動物の特徴は、体が多くの節の組み合わせで構成されていることと、背骨がなく、体の外壁が骨の代わりをしていることです。

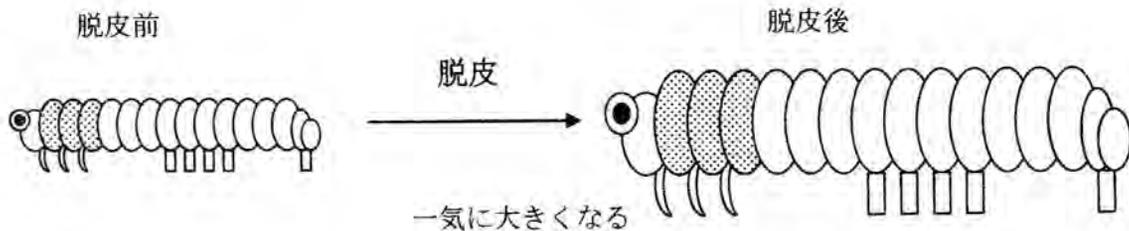
カイコやイモムシの体を思い浮かべてください。体全体に節があり、その各節から脚が出ています。カブトムシやセミの腹面でもはっきりと節があるのがよくわかります。大まかには頭、胸、腹の3つ



のパートに分かれていることは誰でもすぐに分かりますが、胸は3つの節、腹は10~11の節からなっていることはご存知ですか？ 6本の脚は胸部の各節に1対ずつあり、胴体（腹部）にはまったくありません。ハチやチョウを想像してください。また、羽根は胸部の真ん中

と後ろの節に着いています。触角は1本の髭のような感じを受けますが、これも数個~数十個の節からなっています、一度虫めがねで見てください。

昆虫はほ乳動物のような背骨（内骨格）はなく、体の外壁が堅くなって体を支えていることから外骨格と呼ばれています。この壁に全ての筋肉や心臓などの内臓が固定されています。それゆえ、高い所から落下しても体は潰れることはなく、すぐに起き上がって歩き始めます。また、この壁は水を通さないので雨に濡れても大丈夫です。しかし、骨はある程度までは膨れることは出来ても限界があるので、脱皮という作業で古い外壁を脱ぎ去り、新しい外壁に切り替えます。



私たちに1個しかない心臓が昆虫には8個くらいあり、うらやましい限りです。また、肺にあたる気門もたくさんあります。大きな目玉の複眼は物がたくさん見えるのではなくて、全部あわせて1つの物が見えるらしいと言われていました。まだ誰も虫になった人がいなくて想像の域をでません。

クモとの違いは、脚の本数が分かりやすいですが、そのほかクモは頭部と胸部が一体化しているので、頭胸部と腹部の2部構成になっています。

ル一随筆 お元気ですか！

私は ミーハー

田伏 博子

久しぶりに友人と天神橋でランチをした。帰りに天満宮に立ち寄ろうとして繁盛亭の前を通ると、浴衣姿の人目を引く人が立っていた。友人は「三枝さん こんにちは！」と親しげに声をかけた。咄嗟のことで私は驚いたが、三枝さんは「やっ！」と手を上げ、にこやかに応えられた。まるで旧知の仲のような雰囲気があった。友人と三枝さんとは個人的な面識は全くないのである。私はこの情景を思い出すたびに、おかしさと嬉しさがこみ上げてくる。

それから暫くして、私は京阪電車でノーベル賞候補の山中教授らしき人の向かいに座った。その方と隣の女の子の会話に京橋とか東大阪の地名が出ていた。通勤経路の話の様だった。神宮丸太町駅に着くや風の如く階段を駆け上がられた。歌舞伎役者の様なお顔はハンサムで若々しく颯爽としておられた。その夜、確信のないまま家人にこの事を話したら山中教授に違ひなからうという事になり、話に花が咲いた。

それ以後京都へ行く度に、同時刻、同車両に乗っているが残念ながら一度もお見かけすることがない。

いくつになっても私はミーハーです。

今月今夜のこの月を

中畑 進



熱海の海岸を歩きながら貫一がお宮に言うセリフ・・・。長らく何のことかわからないのに知ったようになっていたセリフ 五十を過ぎて

やっと本当の意味が分かりました。あれは旧暦のカレンダーで会話をしていたのだと。旧暦ならば何月でも一日には月がなく、三日には三日月、十五日には満月がやってくる。

三月三日の桃の節句（絶対に桃の花は咲いて

いない）七月七日の七夕の日（梅雨の最中でまず星は見えない）九月九日の菊の節句（絶対に菊は咲いていない）なども三月に二月堂のお水取りをするように、約一ヶ月遅くすれば桃も菊も咲いているし星もそれなりに輝いていることでしょう。ついでにもう一つ、何故二月だけが二十八日と短いのかという疑問。三月が年初めであったヨーロッパでは 年末の二月に残りの日を置いたのだそうです。

なら山里山林の始まりの始まり

小嶺敏勝

4年前初めて幹事会に入った当時、会員数が100名を超え皆で喜んだのも束の間、減少傾向は止まらず、80名台に成り、新規の試みが必要と思った。

会の社会貢献事業の主なものとして、国有林の整備を熱心な会員が続けていたが、一般会員には広がらない（遠距離の為？）

近くで適当な場所はないかと、国、奈良県、奈良市、ボランティア関係等々インターネットでしつこく検索していた。8ヶ月目に県の風致課で里山保存のボランティア団体募集をヒット。

早速、県庁担当課に下調べに行く。広範囲に歴史的風土保存の為の県の買入れ地が有り、奈良市内で駅、バス停が近く条件で探すと現在の里山林があった。幹事会に提案。幹事の有志で現地を見てから検討する事になった。結果、見学者全員が気に入り幹事会で了承され、着手する事と成った。当初は県の当会への期待は極めて低い印象で、間伐、物置、トイレ設置は駄目との事でスタートした。

その後は会長を先頭に、幹事、会員諸氏の努力と実績で県の信頼を得、着々と発展している事は御承知の通りです。

左京小学校 放課後教室 実施報告

- 9月15日(水)と10月6日(水)の2回に分けて、左京小学校の放課後教室を行いました。9月15日は2,3年生32名、10月6日は1年生と4,5年生25名で、スタッフは1回目に11名、2回目に8名の参加でした。
- エノコログサの遊び、葉っぱの匂い、不思議な散歩、魔法の葉っぱカタバミ、風にそよぐポプラ、そしていろいろなドングリの6つのポイントで、さまざまな不思議や自然遊びを体験してもらいました。また、その後は葉作りの工作をしました。みんな熱心に参加してくれました。
- 今回の大きな目的は、①自然に親しむ、②自然遊びを楽しむ、③楽しい自然工作をする、ということにありましたが、左京放課後教室運営の皆さんより、「五感を使って自然の不思議を体験し、また葉作りに熱中するなど、子供も大人もとても楽しかった」という感想をいただきました。
- 私たちスタッフも下見やりハーサルそして本番、そのための材料集めや話法の研究などいろいろ準備をしましたが、楽しく実施することができ、やってよかったなという充実感を持っています。
- ただ、いろいろ改善すべきこともあります。例えば、なかなか言うことを聞いてくれる子どもばかりではないので、いかに子どもを引き付けるか、技能のレベルアップの必要性を感じています。
- 来年以降もいろいろな申込みがありそうです。興味をお持ちの方は是非ご参加ください。



(倉田 記)

<癒しの散歩道> あなたと一緒に秋色の虹を探そう



谷川 萬太郎

深まる秋にあなたの心の花は 紫色に咲き乱れる乙女花のようだ
大きなふところ抱く自然は 優しくあなたにそっと語りかける
人は時としてはかなくもろく 傷つきやすい小さな生き物だけど
喜びや悲しみ分かち合える 許せる心の良き友だからと言った
人はみんな自然が好きなのに 仲良く生きるすべが苦手だからと
眼をつむり言い訳の言葉を 心の片隅で探して逃げるのは何故?
寂しさに挫けるなど励まされ 涙で潤む眼がしらが秋色に染まる
ちっぽけな人の心はゆれて 広く高い秋の空にこよなく憧れる
そしていつか夢みた自然との 羽ばたく姿を思い描きそれを追う
さあ緑深まる秋に出会おう 足音消えた忘れじの里を訪ねよう

なら山と佐紀盾列古墳群を歩く

川井 秀夫



- 1 日時 10月11日(祭・月) 2 天候 晴
- 3 参加者 21名。杉本・阿部・弓場・田中(暉)・小森・赤塚・池田・
(敬称略) 市川・寺田(孝)・藤田・木村(裕)・山岡・川岸・林・
(順不同) 高木・井戸・岸谷・岸谷(和)・塩本・古川(裕)・川井・

碧天 秋麗。好天に恵まれ21名の参加を得て、奈良坂 豆比古神社を起点として、奈良期の歴史ウォークが始まる。

ここでは地元 有力者の思わぬ歓迎を受け、資料館の遺物を見学。猿楽の能面、古地図、元明陵の墓標の拓本(秘中の秘)など、古代に思いを馳せる。

奈良街道の古道(伊勢街道に繋がる'お蔭参り、のみち)を抜けて元明陵へ。来県中の平成天皇のご訪問もあって一段と荘重な印象を受ける。今日の代表講師 杉本 登氏のレクチャー。～藤原京から平城京へ遷都(710年)された元明天皇(皇統史上4人目の女帝)の治世となり、桓武天皇、平安遷都までの84年間を奈良時代と呼ぶ～。

天高し白雲にのり皇陵へ 拙作

歴史のみちに戻る。この辺りからの洛西の山々、鷲峰山・愛宕山の眺望が素晴らしい。聖武天皇の皇子 基王(1歳で没)の墓、黒髪神社(この辺りにお住まいの奈良大 講師 山岡 章宏 氏のお話を拝聴)を経て、我が里山のベースキャンプに向かう。昼食。

杉本 氏の講話「奈良時代を語る」を拝聴。女帝の時代(皇統史上 女帝8人のうち飛鳥・奈良時代に6人即位)であり、藤原一族の台頭、皇位継承の血脈と権力の相克 など凄まじいヒストリーを披瀝して頂く。加えて史実に詳しい古川 裕司氏の古川節が冴える。

私もご指名を受けて、平城天皇に纏わる「薬子の変」。不退寺の見所。業平は美男子だったか。また磐之媛(仁徳天皇のお后)に因み、大正・昭和中期の歌人 北見志保子の絶対愛の真理に生きた境涯を、磐之媛の哀感に重ねて詠んだ歌が 絶唱「平城山」として、現在なお愛唱されている。古川 氏のタクトで全員合唱し、あおぞら教室を了える。

露踏みつ奈良ものがたり面白き

里山の山道を抜け不退寺拝観。堂内は秋草が咲き、業平格子の本堂、刳抜式の石棺、佐保路の三観音の一つ聖観音立像、剥落した面貌に時代を窺わせる。

ウツナベ・コナベを通り、磐之媛御陵へ急ぐ。出生の葛城山の雄姿が遠望される。日本最大級の佐紀盾列古墳群の数は五十基を数えると言う。今日はこの後、日葉酢媛陵(垂仁天皇のお后)・成務陵・孝謙・称徳陵を拝し、エンディングとなる。

語り部の古代ロマンや萩零る

杉本講師、チーフの古川講師、ご苦勞さん。参加の皆さん歴史の面白さを、少しはご理解して頂いたと思います。有り難う御座いました。

ならやま周辺の自然と文化 —ならやま と佐紀盾列古墳群を歩く—

担当 古川祐司 川井秀夫

雲ひとつない快晴のもと、21名の参加があり盛会。今回は奈良時代の歴史に詳しい杉本登会員にご解説をお願いした。

不退寺と在原業平」など歴史の裏表について蘊蓄が披露され、一同興味深く拝聴する。

スタートは奈良豆比古神社。門前は伊勢街道の「奈良道」、立派な石の道標がある。運よく奈良坂町資料館が開館していて、無形文化財「翁舞」に使われる「能・狂言面」20面（普段は国立奈良博物館に収蔵）、古文書や古地図等の展示物を拝見。極め付きは元明天皇陵の墓標石（箱石：現在は陵内に安置、江戸時代までこの神社にあった）の拓本に接して歴史マインドが一気に盛り上がる。



（講師の杉本会員）

午後は、不退寺からR24号線を横断して、佐紀路にはいる。佐紀盾列古墳群は4世紀中から5世紀の天皇・豪族の墓と言われる大型古墳群。学術的に解明されているものは少ないが、古事記・日本書記に記述も多く、古代への思いが掻き立てられる場所である。



（奈良豆比古神社にて）

神社裏にある天然記念物の樹齢千数百年の大楠に圧倒され、その余韻のまま旧伊勢街道の小道を辿れば元明天皇陵へ着く。平城遷都を実行した天皇は、崩御に当たり民の負担を慮り、「雍良岑に竈を造り火葬し、他所に改むるなかれ」と陵を造ることを禁じて、「其地は皆常葉の樹を植え刻字の碑を立てよ」と遺勅した。その刻字の碑こそ奈良豆比古神社に置かれていた箱石である。

ヒシアゲ古墳は仁徳天皇皇后磐之媛陵。天皇の度重なる愛人騒動に、愛情と嫉妬にたまらず京田辺の筒木宮に別居した皇后磐之媛は、天皇を恋いつつも遂に浪速の宮へ帰らなかった。「わが見が欲しくには 葛城高宮わきへのあたり」と詠った望郷の地、葛城山が御陵の正面にくっきり見えていた。

垂仁天皇皇后日葉酢媛陵、成務天皇陵を経て、最終ポイント称徳天皇陵に到着。ここで締め括りの講義「奈良時代の終焉を飾る女帝」があつて、本日のスケジュールは終了。

ここから「歴史の路」に出て佐保路へ。聖武天皇の皇子基王の墓所を経てならやまBCに着く。昼食後、杉本登講師の「奈良の歴史ミニガイド」、川井秀夫講師の「平成天皇と

晴天と幸運に恵まれ、参加者は奈良の歴史にさまざまな思いをはせる1日となった。詳しい解説を頂いた杉本登会員、歌曲「平城山」でも大いに盛り上げて頂いた川井幹事に心からお礼申し上げます。（古川祐司 記）

佐保台小学校区の「夢・教育プラン協議会」の依頼により、昨年に続き2回目の「芋掘りと里山遊び」イベントは、絶好の秋日和のもと、児童27名、保護者・幼児23名、学校関係者6名の参加があり、当方スタッフ40名を入れると総勢96名の盛会となりました。以下報告いたします。

10時、児童と保護者が到着。事前の打ち合わせ通り、出発前に班分けが済んでいたのので、受付は各班長に名札を渡すだけで完了しました。

班ごとに整列、はじめに阿部会長から歓迎の挨拶があり、続いてイベント総括の水本幹事がタイムスケジュールと安全に対する注意、「芋掘り担当」鈴木幹事、「里山遊び担当」木村幹事から説明があり、早速お待ちかねの「芋掘り本番」へ。



「芋掘り」は1人2株の割当て、蔓を切るところから始まります。スタッフに指導されながら蔓を切り、芋を掘り、集めて、焼き芋用の芋洗いまで一連の作業を体験しました。11時には芋掘りは終了、昼食までの自由時間はビオトープでザリガニ捕り、昆虫採取、栗拾い等で楽しんでいました。

11:30より昼食。参加者と菜の花プロジェクトの皆さん総勢で約110人が一斉に食事しました。西谷さんを中心とする女性スタッフの作る「さつ

ま汁」は、とれとれのお芋がたっぷり。用意した110人分がすっかりなくなる人気でした。

12:10 「里山遊び」開始。児童たちは指定された「4つの地点」探し、そこでクイズを解く。「遊びの森」では綱渡り、ロープ結び、木登り、のこぎり挽きなど盛り沢山の里山の遊びにチャレンジし、思う存分楽しんでいました。

ゴールすれば、寺田さん達が丹誠こめた焼き芋が待っていました。参加者たちは掘りたてのナルトキントキの美味しさを堪能したことでしょう。



14:40 全員集合。協議会の水上コーディネーターと児童からお礼の言葉があつて閉会、解散。子供達は、掘った芋のお土産を大事に持って帰っていきました。

参加者のアンケートには、殆どが「大変満足し、面白かった」と答え、イベントは大成功でした。各々のイベントのリーダー、スタッフ、ご協力いただいた会員皆さんに心から御礼申し上げます。

(イベント総括 幹事 水本・塩本)

ならやまプロジェクト・レポート 22年10月

9月25日(土) 晴 参加者 38名

・会員と家族の芋掘り大会は、あいにく小学校の運動会と重なって、家族の参加が少なかったのは残念。猛暑の影響が心配されたナルトキントキはなかなかの出来栄え。甘みの強いお芋さんに仕上がっていました。

お昼はサツマ汁、おやつは焼きイモと、シニア自然大学の教育時実習生も一緒に楽しんでいました。



10月7日(木) (晴) 参加者 36名

・久しぶりの秋晴れにやる気十分の参加者が大集合。里山 Gr は観察路の整備と樹木調査に。

農園 Gr では、イモ掘り、稲のハサ掛け準備、ナスの撤去と整備、玉ねぎ畑の準備、カブとホーレンソウの種まきなどなど、作業がテキパキと進行し、マンパワーの威力に世話役さん達もご機嫌でした。

・お土産は、サツマイモ、紫トウガラシ、冬瓜、新生姜、大根菜とこれも多彩。「ほのぼの基金」にもたっぷりカンパが集まり、多謝多謝!

10月14日(木) 晴 臨時山の日 参加者 17名

・里山作業は秋が本番。雨で遅れていた作業にも一段と弾みがついています。イベントを控え、観察路や遊びの広場の整備にも力が入っていました。

・クリ、椎茸など里山の実りも秋たけなわです。

10月16日(土) 晴 参加者 101名

・佐保台小学校区「夢・教育プラン芋掘り大会」開催。参加者56名(児童27名、保護者20名、幼児3名、役員4名、校長・教頭先生)と当方

のスタッフ40名とで96人の大人数でした。

・協議会との打合わせで、事前に児童は5班に編成されていて、円滑に受け付けが完了してスタート。

・10時30分、芋ほり開始。今年の試みとして、子供達の手で芋蔓の取り除け、芋ほり、運び出し、芋洗い(焼きイモ用)など一連の作業を全て体験するよう配慮しました。

・11時 芋掘り終了。昼までの時間は栗拾い、ザリガニ掘り、バツタ取り等の自由時間を楽しむ。

・昼食は、女性方が腕によりをかけた「サツマ汁」のサービスが大好評。



・12時30分 「里山遊び」スタート。里山での遊びを満喫してもらおうと準備したプランに、子供達は満ち足りた面持ちでゴールする。

・14時30分 熱々の焼きイモの配分。大人も子供も一緒に秋を十分楽しんだ余韻の中、お芋さんを土産に帰って行きました。

・お騒がせしました・・・毒キノコ「カエンダケ?」観察路の入り口に何やら不気味な形の「赤いキノコ」が見つかり、危険なカエンダケかも知れないと、立ち入り禁止のロープを張りました。

・翌日、シニア自然大学の菌類研究会へ照会し、「サンコタケ」というキノコと判明して一安心。

また、大阪市立自然史博物館の佐久間学芸員からは「写真のようなササなどの葉が積もった環境でカエンダケがよく発生しています」とのこと。やはり「要警戒」でしょうね。(古川 祐司 記)

ならやま里山林花だより

守口 京子

10月16日(土) 芋畑からは子ども達のにぎやかな声、空からはキュンキュンとモズのこれにもぎやかな声が聞こえ、ならやまのいつもの秋です。花は去年より遅いようです。花壇・畑…キクイモ、ソバ、シモツケ、ミズヒキ、ヒメツルソバ、コスモス、フジバカマ、ハナショウガ、ヒャクニチソウ、

野山…キツネノマゴ、イヌタデ、チジミザサ、アレチヌスビトハギ、ゲンノショウコ、オオイヌタデ、ヨメナ、アキノノゲシ、オキノゲシ、ヒメジソ
ピオトープ・田んぼ…ミゾソバ、ツユクサ、ポントクタデ、キカシグサ、

実…カキ、クリ、アケビ、カラスウリ、コバノガマズミ、カマツカキノコ…ドクベニタケ、シロオニタケ、ヤマドリタケ、テングタケ

竹の子平の道端にテングタケが生えました。こげ茶に白の水玉模様の傘をさしてすっと立っています。白雪姫の森の小人になった気分ですが、猛毒!



ならやま鳥だより

小田 久美子

・キジバト コゲラ ヒヨドリ エナガ ヤマガラ シジュウカラ メジロ カケス
ハシブトガラス (9種 47羽)

・きのこが沢山出ていました。菊川さんは昆虫もきのこも先生、ちょっとお徳な時間でした。

[短 信]

「茄子クラブ」より

10月7日。茄子畑 撤去。今年の活動を了える。「ナスは成る」を念頭に素人衆が三年間 奮闘し、反省を繰り返しながらも、指導者のサポート宜しくまずまずの成果を得たことを、満身に思っています。

鈴木・古川 両氏のご指導。会員の皆さん。特に弓場さん、菅野さん、樋口さんの助力に心から感謝申し上げます。

私の得たもの、それは作物を育てる人の心である事を実感致しました。裏返せば十分でなかった私の最大の反省点だと痛感しております。

川井 秀夫 記

ならやま野鳥調査結果報告

日本野鳥の会奈良 代表 川瀬 浩

前回 94 号 (09.11.1) に 1 期分の野鳥調査結果を報告してから、1 年が過ぎて、無事 2 期目の調査も終わりましたので、2 期目のデータと 2 年間の総合した調査結果を報告いたします。

◎2 期目の調査結果報告

○ 2 期目の調査コース

2 期目は一部 1 期目と重複するところもありますが、ほぼ重ならないように新たにコースを設定しました。(図-1 参照)

○ 2 期目の調査方法

前回報告した内容と全く同じですので、94 号をご覧ください。なお、2 期目の調査コースの距離も 1 期目と同じ 0.9km です。定線の調査面積は 0.9km×幅 50m で 4.5ha となります。

○2 期目の調査結果

【観察種類数】表-1 を見ていただくとわかるように、2 期目に新たに 15 種類が観察されました。このあたりに、動く野鳥を時期と時間で観察する難しさがあります。植物のように地面に固定された場所での調査と異なり、多分に偶然に支配されるところ大だからです。新たに観察されたオオタカ、ツミ、サシバ、ムギマキ等はそれぞれ 1 回の観察ですが、サシバ、ムギマキは季節的に渡りの時期に限定的に観察される種類です。

【生息密度】ここでは、密度の算出データは割愛させていただいて、結果のみを 1 期と比較した状態で総合して次の項で報告いたします。



表-1 ならやま野鳥調査2ヶ年確認種類

番号	種類	1期	2期
1	カワウ		○
2	アオサギ	○	
3	ダイサギ	○	
4	コサギ		○
5	キジ	○	
6	ヒクイナ	○	
7	オオタカ		○
8	ツミ		○
9	サシバ		○
10	ケリ		○
11	キジバト	○	○
12	ホトギス	○	○
13	カワセミ		○
14	アオゲラ		○
15	アカゲラ	○	
16	コゲラ	○	○
17	ツバメ	○	○
18	ハクセキレイ		○
19	セグロセキレイ	○	○
20	ヒヨドリ	○	○
21	モズ	○	○
22	ルリビタキ	○	○
23	ジョウビタキ	○	○
24	トラツグミ	○	○
25	シロハラ	○	○
26	クロツグミ		○
27	ツグミ	○	○
28	ウグイス	○	○
29	センダイムシクイ		○
30	キビタキ	○	○
31	ムギマキ		○
32	オオルリ		○
33	コサメビタキ		○
34	エナガ	○	○
35	ヤマガラ	○	○
36	シジュウカラ	○	○
37	メジロ	○	○
38	ホオジロ	○	○
39	アオジ	○	○
40	アトリ	○	
41	カワラヒワ	○	○
42	イカル	○	○
43	シメ		○
44	スズメ	○	○
45	ムクドリ	○	○
46	ハシボソガラ	○	○
47	ハシブトガラ	○	○
48	コジュケイ	○	○
合計		33	42
総合計		48種	

◎2年間の総合調査結果報告

【観察種類数】表一1にあるように、2年間の観察総数は48種類です。これが多いか少ないかを判断するのは難しいのですが、参考までに最近の奈良盆地の各地の調査結果と比較してみます。

調査年	調査場所	観察種類数
2000～2001	奈良公園・春日奥山	53
1998～2008	大和民俗公園	72
2007～2008	香久山（公園・森林区域）	44
2008～2010	ならやま	48

表一2

これによりますと、香久山や春日奥山と比較しても遜色のない数字が出ています。大和民俗公園の数字が大きいのは、調査期間が11年にわたり、やはりその分観察例が多くなることによると考えられます。

【占有率】表一5の1番右側に記載している占有率について説明します。この数字は、年間を通じてどの種類がこの調査地でより多く観察できるかの数字です。1期、2期それぞれの一番多く見られる野鳥のベスト5は下記の表のとおりです。

期別	1位	2位	3位	4位	5位
1期	ヒヨドリ	メジロ	ハシブトガラス	エナガ	スズメ
2期	ヒヨドリ	メジロ	エナガ	ハシブトガラス	シジュウカラ

表一3

ヒヨドリ、メジロ、ハシブトガラス、エナガがベスト5に入るのは妥当な数字といえると思います。

【生息密度】生息密度とは調査地のhaあたりに観察される鳥の総数です。つまり、1年に観察された総数を、今回のならやま調査では調査面積が0.9km×50mで4.5haに当たるので4.5で割り、それを月平均した値です（12ヶ月で割っています）。

これも、他の奈良盆地の調査結果の数字と比較してみました。それが下の表です。

調査年	調査場所	平均密度
2000～2001	春日奥山	11.17
1998～2008	大和民俗公園	12.95
2007～2008	香久山（公園・森林区域）	15.28
2008～2009	ならやま（1期）	5.39
2009～2010	ならやま（2期）	6.26

表一4

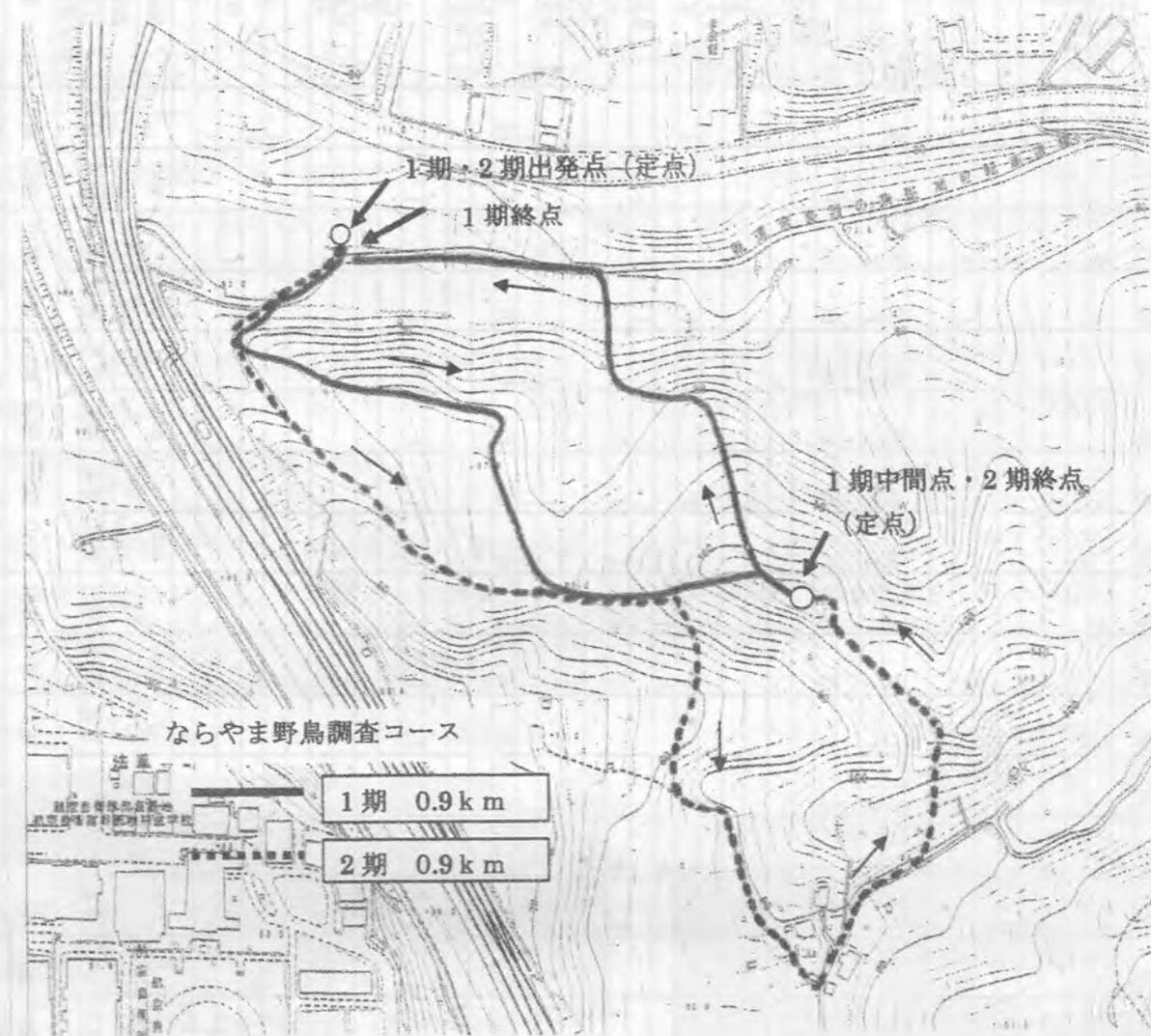
この結果は非常に興味ある数字が出ました。2年間の調査中に、同行者に私はしばしば、「ここは観察される野鳥の数が少ない」という感想を述べていましたが、こうして数値が出てくると、それを歴然と語る結果になりました。春日奥山の約半分、香久山の3分の1という数字は、やはりここは野鳥が生息するには不利な場所であることを物語っていると思います。24号線という大幹線に接し、かつ住宅地が周囲に迫ってきているということで、森としては孤立していることだと思います。もう一つ、今回の調査コースはほとんど森の中ですので、その点では多様性に欠けていて、より多くの鳥を観察するには不利な条件もあり、その点で密度が下がったこともあります。調査地にもっと田畑や河川、池などを取り込めば、生息数はもっと増加したと考えられます。それは、先に述べましたが、観察種類数では他の調査地に比べ、それほど劣っていないことから考えられることです。

【終わりに】2年間にわたり調査を続行し、あっという間に終わってしまいました。菊川さんを始め調査に同行された皆様ありがとうございました。現地でも述べましたが、けっこう立派に生長したクヌギ、コナラの林が残っており、これから森林性の鳥がやってくる可能性大です。是非手入れをしていただいて、キビタキやイカルのさえずすばらしい森がよみがえることを期待しております。そして、次回の野鳥調査時に、今回の調査結果が有効に活用されることを願っております。

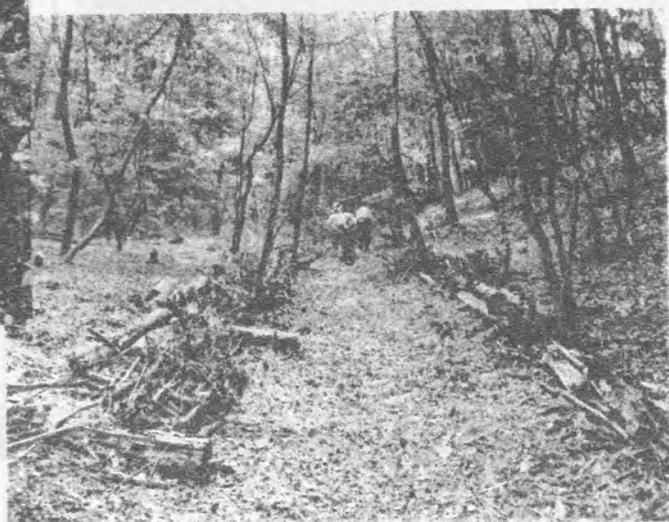
表一5 ならやま里山林調査結果(2期) 2009~2010年

渡り区分	調査者	10月12日		11月9日		12月14日		1月11日		2月8日		3月8日		4月12日		5月10日		6月14日		7月12日		8月9日		9月13日		年間合計(定点と定線)	占有率
		調査区分	定線	定線	定線	定線	定線	定線	定線	定線	定線	定線	定線	定線	定線	定線	定線	定線	定線	定線	定線	定線	定線	定線	定線		
留鳥	カクウ																									4	0.44%
留鳥	コサギ																									1	0.11%
留鳥	オオタカ																									1	0.11%
留鳥	ツミ																									4	0.44%
留鳥	サシバ																									3	0.33%
留鳥	ケリ																									4	0.44%
留鳥	キジバネ																									2	0.22%
留鳥	ホトトギス																									1	0.11%
留鳥	カクセミ																									1	0.11%
留鳥	アオガラス																									33	3.66%
留鳥	コガラ																									19	2.11%
留鳥	ツルビ																									4	0.44%
留鳥	ハクセキレイ																									4	0.44%
留鳥	セグロセキレイ																									1	0.11%
留鳥	ヒヨドリ																									8	0.89%
留鳥	モズ																									4	0.44%
留鳥	ジュビタキ																									1	0.11%
留鳥	シヨビタキ																									2	0.22%
留鳥	シロハラ																									23	2.55%
留鳥	クロツグミ																									1	0.11%
留鳥	ツグミ																									17	1.88%
留鳥	ウグイス																									31	3.44%
留鳥	セウダイムシクイ																									1	0.11%
留鳥	キビタキ																									1	0.11%
留鳥	ムギワキ																									1	0.11%
留鳥	オオルリ																									1	0.11%
留鳥	コサビタキ																									1	0.11%
留鳥	エナガ																									96	10.64%
留鳥	ヤマガラ																									17	1.88%
留鳥	シジュウカラ																									50	5.54%
留鳥	メジロ																									191	21.18%
留鳥	ホオジロ																									1	0.11%
留鳥	アオシ																									11	1.22%
留鳥	カウチロ																									42	4.66%
留鳥	イカル																									7	0.78%
留鳥	シメ																									2	0.22%
留鳥	スズメ																									41	4.55%
留鳥	ムクドリ																									4	0.44%
留鳥	ハシホトギス																									7	0.78%
留鳥	ハシホトギス																									62	6.87%
留鳥	ハシホトギス																									4	0.44%
留鳥	コジュケイ																									902	100.00%
留鳥	合計																									42種類	
留鳥	種数																									14	
留鳥	特記																									ツミがサシ ハニアタツ ク。40羽のヒ ヨドリ群れ、 渡りか	

図-1



調査コース1期写真

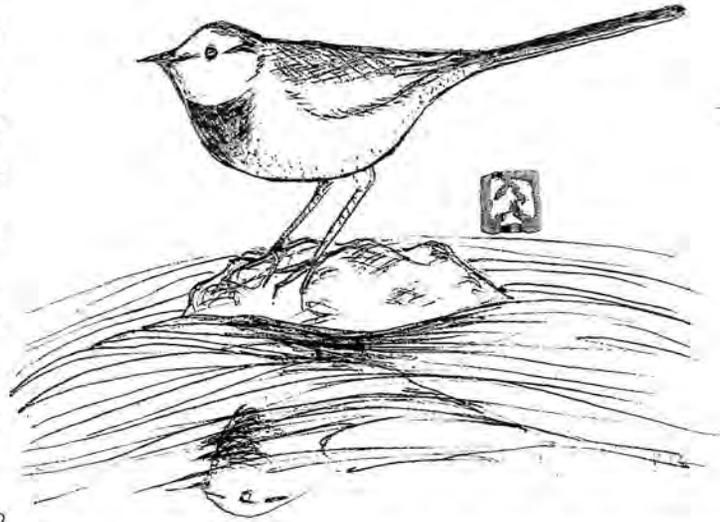


調査コース2期写真

ハクセキレイ

小田 久美子

奈良では冬鳥ですが、最近は越夏するようになりました。橋げた、工場の建物、ビルの屋上や窓枠、街路樹などで集団ネグラを作ります。スズメよりやや大きく、尾が長くスマートな鳥で日本固有のセグロセキレイと良く似ています。止まっている時も、水辺を歩いている時も、その尾を忙しそうに上下に振っているのです。イシタタキ、ニワタタキ、シリフリといった別名があります。



セキレイの仲間は『日本書紀』の中でイザナギ、イザナミの二神が結婚の儀式を教えた鳥だとされ、ツギドリ、ツギオシエドリと呼ばれ子作りの神様、また神のお使いとして大切にされて来ました。仙台の元祖だておとこ・伊達正宗は花押(サイン)もお洒落でセキレイを使いました。天正19年密かに敵方に送った密書が秀吉に見つかり、謀反の疑いをかけられ危うくなりかけましたが、正宗はその花押のセキレイには目が無いから偽者だと言いはり、許され助かったそうです。「這っても黒豆」いい度胸ですね。

自然俳句欄

業平は美男ですよと萩そよぐ

井戸八穂子

10月例会。不退寺拝観。口語調のリズムが新鮮味を生む。萩が応える擬人法の冴え。

雑駁に白い女波や蕎麦の花

秀夫

蕎麦畑は遠目に見るもの。たおやかに小花が揺れる。

童らの木と戯れしふかし藩

秀夫

芋掘りと森遊び。佐保小の子供たち。元気百倍。自然の恵みに満足げ。つるべ落としの短い一日。

「クモ学」から雑学

竹本 雅昭

家の周りにはジョロウグモが何十頭、いやいや百頭以上はいるかと思う程目に入ってくる。朝夕雨戸を開け閉めする時は“ガサガサ”とアシダカグモ(ゴキブリハンター)があるいは“ポタッ”とヤモリが落ちてくると思わず「ギャッ!!」けれど、ガラス越しに見るジョロウグモの素早い餌取りや、雄の交尾へのアプローチが遅々として進まない格好に時を忘れつついひマ人になってしまう。

クモは人間よりはるかに早く約四億年前には地球市民権を持っている。世界には約三万五千種位、日本には約千三百種いる。

日本産で最も毒性が強いといわれるカバキコマチグモはマウスに対して致死性がある。だが、研究者が採集時にいろいろなクモに咬まれるが医者にかかるようなことはないとの事。クモ好き人間を「アラクノマニア」と言って“スパイダー・ウォッチング”を楽しむ人も多い。「蜘蛛飼い」の作品を書かれた水上勉さんもその一人だ。

西欧でクモは女性のイメージを指す。ギリシャ神話にアラクネ伝説がある。アラクネはトルコに住む腕のよい機織り女であったが、女神アテネと腕を競い技でしのいでしまったため、その逆鱗でクモの姿にされ、それ以来一生糸を出して網を張り続けることになった。

クモの利用面では南米・東南アジアの熱帯地方では

大型のオオツチグモが食用に、中国では巣を漢方薬の材料に使用、遺伝子工学の発達で鉄より強いクモの糸が合成され、米軍や警察の防弾チョッキに使用されているとの話もある。

映画スター「克蘭チュラ」(大型で毛むくじゃらなクモの総称でしかも俗称)「007」の中でション・コネリーの毛むくじゃらの胸板をタランチュラ(メキシコオオツチグモ?大きいもので7~8cm)が歩くシーンが話題になった。クモ恐怖症(アラクノフォビア)の方にはゾツとしたのでは。しかし、世界中で人気者の愛玩動物の一つでペットとしても20年以上生きるものもあり、絶食にも耐えるので扱い易い。乱獲が目立つようになってからは保護措置が取られ、現在は養殖されたものが購入できる。

クモの雄にはペニスがなく、精液をためてある触肢の先端の栓子を使って雌の生殖口へ注入する。8月を過ぎる頃からジョロウグモの雌は最終脱皮を迎える。その網へ多くの雄がダーリンと呼んでもらおうと寄ってくる。ライバルとレスリングを繰り広げ何本か足をなくしても、勝ち残った者が交尾をする。そして、その身をプレゼントする事も多々である。

深まる秋と共に雄の個体が日毎に減っているが来年5月には子グモが見れるでしょう。



★【斑鳩より】9月28日マガモ初認。10月18日コガモ初認。コシアカツバメ神南の高圧線に500羽以上。毎年帰る頃に集結しています。今年が多いようです。こんなにたくさんどこから集まったのでしょうか。帰って行くのはいつでしょう。

高圧線に止まるコシアカツバメ



行事案内

※原則：前日午後7時前のNHK天気予報で、降水確率(午前)60%以上の場合は中止

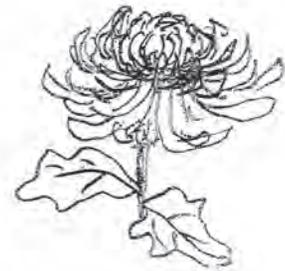
※当会の行事における傷害事故等については個人負担とし、当会は賠償等一切の責任は負いません

『ならやま里山林プロジェクト11・12月の予定』

このプロジェクトは三井物産環境基金の助成を受けています

場所： 奈良市奈良阪町・佐紀町の県有林（JR平城山駅下車徒歩10分）
—「ならやま会館」前の道路（ならやま大通り）の南側に広がる林地—

日時： 11月 4日（木） 活動日
11月11日（木） 活動日
11月18日（木） 臨時山の日
11月20日（土） 活動日・実習生受入れ
11月25日（木） 活動日
11月30日（火） 雨天予備日
12月 2日（木） 活動日・新蕎麦祭り
12月 9日（木） 活動日
12月16日（木） 活動日
12月18日（土） 芋煮会・実習生受入れ
12月23日（木） 迎春準備



集合： 現地ベースキャンプ地 9時 終了予定 3時

交通： ①近鉄奈良駅 バス13乗場8：23発 高の原行（平日・土曜）
②近鉄高の原駅 バス1番乗場8：32発 JR奈良行（平日）
8：30発 JR奈良行（土曜）

①、②とも佐保台西口、または平城大橋で下車 徒歩約7分

携行品： ・弁当、飲み物、軍手（作業用具は現地にて用意）

*環境保護のため、コップ・箸・椀などは各自でご持参下さい。

活動内容： ・里山整備、環境整備、花木植栽等の景観形成、植生調査、椎茸作り
・復元した田畑での「旬の野菜・健康野菜の有機栽培」、堆肥作り、土作り
・「市街地にある里山」を体験する各種公開イベント

連絡先： 担当幹事 古川祐司 鈴木

☆ならやま・バードウォッチング

★日 時： 11月8日（月）9：00時集合 <毎月第2月曜日>

☆集合場所： ならやま駐車場

★小雨決行。判断の難しい時は担当者に問い合わせてください。

☆担当者： 小田 ・ 菊川

11月例会

「みたらい溪谷から洞川」1泊旅行



紅葉を愛でながら、清流飛び散る数々の滝をながめ、温泉とおいしい山里の地元料理に舌鼓。仲間と秋をいっぱい楽しみませんか。

お申し込みはまだまだ受け付けます。ハイキングをされない方も直接、旅館の方にお越し下さい。2日目はバスで移動しますので楽にご参加いただけます。

日時： 11月8日(月)～9日(火)

雨天決行

集合：近鉄下市口駅 10:03

西大寺8:33発 檜原神宮行き一 檜原神宮前9:17着・乗り換え 吉野行き

9:30ー下市口10:03着

洞川行きバス 10:17 乗車一天川川合

11:11下車(所要時間54分)1110円

* 直接旅館に行かれる方は、洞川行きバス14:17ー洞川15:35着 1280円

費用：15000円～16000円(お安くになりました)

舞台となった見事な能舞台があります。

・見事な大イチョウ(雌木)

車中、語り部よりいろいろなお話あり

○ 山上ヶ岳(大峰山)登り口結界までマイクロバスで往く

昼食：行者弁当

復路は、行者宿など立ち並ぶ洞川の景色の中を旅館まで散策(1時間位)

途中、日本名水100選「ごろごろ水」を汲みたい人はペットボトル持参の事。旅館に戻り、荷物を取って洞川バス停へ。下市口駅行き 12:25 又は 14:55 発

第1日目

みたらい溪谷を紅葉と滝を愛でながら洞川までゆっくりハイキング。洞川3時頃

宿：あたらしや旅館

TEL 0747-64-0045

荷物をおいて自由行動

- ・温泉に入る
- ・竜泉寺散策(旅館の裏です。天井絵があります)
- ・鍾乳洞散策

夕食 6:00～8:00 語り部より洞川、天川、行者、などの当地の楽しい話を聞く

懇談会(自由)8:00より別室にて

第2日目

出発 朝はゆっくり10時頃。宿に荷物をおいて旅館のマイクロバスで行きます

○ 天河大弁財天社(日本3大弁財天社のひとつ)

・内田康夫著「天河伝説殺人事件」の

持ち物：弁当(1日目)売っていません。

飲み物、上着(夜は冷えます)

浴衣、タオル、バスタオル、ハブラシあり

第1日目が雨の時は1日目と2日目を入れ替えます。

担当及び申し込み：

西谷 TEL、fax 共 0742-43-6727

Eメール no.nishitani@kuh.biglobe.ne.jp

豊島

携帯TELのみ 090-2196-1206



12月例会 「薬師寺から秋篠寺を訪ね、忘年会へ」

今年は遷都1300年で全国より大勢の方が来県され、大変にぎやかな年になりました。私達の例会も何度か史跡巡りをしましたが、フィナーレは「薬師寺から秋篠寺を訪ねた後、打ち上げの忘年会」で締めくくりにしましたのでご案内いたします。

日 時：12月6日(月) 10:30~18:00

1. 「薬師寺から秋篠寺へ」—西ノ京の歴史の道をのんびりと歩きましょう。

集合：近鉄西ノ京駅前(東側) 10時30分 *終了予定 15時30分

行程：薬師寺(東塔は大修理が始まり、来年1月末頃から見られなくなる)一唐招提寺(解体修理した金堂を中心にじっくり拝観予定)一垂仁天皇陵(前方後円墳と田道間守の墓)一喜光寺(東大寺大仏殿モデルの本堂)一菅原神社(道真誕生の地)一西大寺(西の大寺を偲ぶ)一秋篠寺(伎芸天立像と憩う)一忘年会会場へ

2. 「忘年会」—この一年を振り返りながら、会員相互の懇親をはかりましょう。

時間：16時~18時

場所：「味楽座西大寺店」 奈良市西大寺国見町1-2(西大寺近鉄第2ビル1F)

☎0742-49-1359 近鉄大和西大寺駅南口を出て線路沿いに奈良方面へ徒歩5分

会費：男性 4500円 女性 3500円

*前日午後7時前のNHK天気予報で降水確率(午前)60%以上の場合は例会を中止しますが、忘年会は開催いたします。忘年会のみ参加希望の方はお早目に担当までご連絡下さい。

担当： 寺田

塩本



平成22年10月度幹事会報告

日時：平成22年10月5日（火）17：40～19：50

場所：中部公民館

出席者：幹事15名 顧問1名 計16名

- (1) 9月末会員数 130名
- (2) 全国植樹祭プレイベント（11月3日 平城宮跡）に出展することになった。
- (3) 第2ならやまプロジェクトチームが発足し、名称「佐保自然の森」（仮称）、コンセプト、作業計画等の検討を開始した。
- (4) 「10周年記念行事実行委員会」が発足、記念行事について自由討議が行われた。これを踏まえて推進役が具体案を提示する。（1月頃）
- (5) ホームページは、会報発行のタイミングで速やかに更新することを確認。また、ホームページの編集など管理のあり方について検討する。
- (6) 1月講演会は水野正好氏（奈良大学元学長、大阪府文化財センター理事長）に講師を依頼した。（1月22日 中央公民館で開催）

表紙のペン画によせて

境 寛

風景の中でも、秋の紅葉をペン画にするのは、ほとんど不可能に近いのですが、葉っぱが散った木の枝や、枯葉が舞う風景なら何とか季節感が出るのですが・・・今回は少し気分を変えて、オランダアムステルダムのマヘレの跳ね橋を画にしました。

編集後記：*2年間の「ならやま野鳥調査」が終わり、その結果が今月号に報告されています。今は少ないが、今後樹木を手入れすることで、野鳥が増える可能性大と明るい報告でした。調査ご苦労様でした。*今月より「やさしい昆虫講座」が始まりました。表題通り優しい内容で書かれています。あまり関心なかった方もこの機会に御覧いただければ。*会報発送作業・編集会議日：12月号の作業は11月29日（月）午前9時から「西奈良ボランティアセンター」で行います。多数のご協力で大変助かっています。その場での会議にも気楽に参加ください。

編集担当：勝田 均

TEL&FAX：

奈良・人と自然の会事務所

TEL&FAX：

会長 阿部 和生